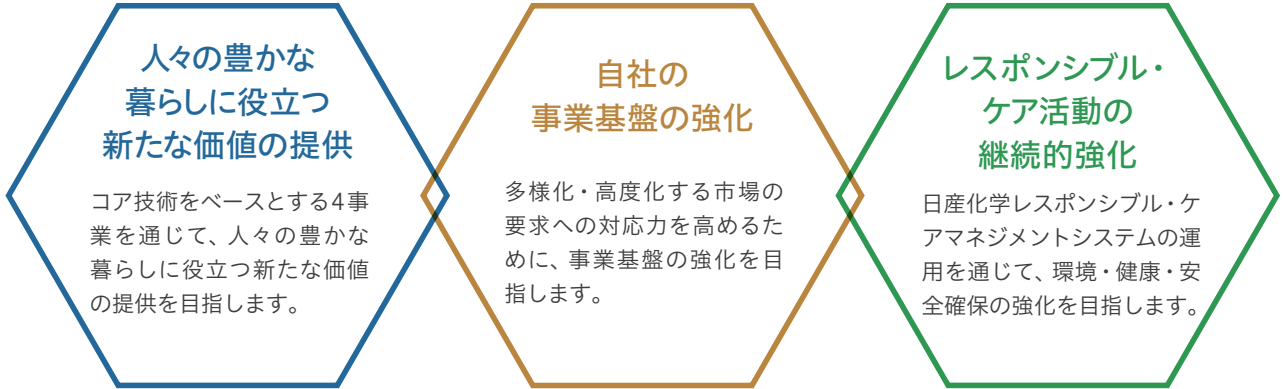


マテリアリティ

長期経営計画「Atelier2050」にて定めた、2050年のあるべき姿「人と自然の豊かさを希求し成長する未来創造企業」「強い情熱で変革に挑む共創者集団」を実現するため、取り組むべきマテリアリティを2022年度に見直しました。社会と当社グループの持続的発展を目指し、中期経営計画「Vista2027」で設定した2027年度までのKPIをサステナブル経営の指標として、その進捗を毎年管理しています。

当社グループの3つのマテリアリティ



マテリアリティ 特定プロセス



マテリアリティへの取り組みとKPI

マテリアリティ	マテリアリティ要素	Vista2027 主な取り組み	2027 年度目標	2023 年度実績	SDGsとの関連
人々の豊かな暮らしに役立つ新たな価値の提供	環境配慮型製品・サービスの提供	●再生可能エネルギー拡大に貢献する材料の開発 ●サーキュラーエコノミー実現に貢献する材料の開発 ●農業散布量の削減 ●リサイクル可能な包材の導入 ●排ガス除去材料の提供 ●浄化槽の殺菌消毒剤の提供 ●油脂廃棄物削減を可能にする材料の提供	●売上高：21年度比 +10%	●売上高：21年度比+9%	2 気候変動 3 良好な労働関係 6 清潔な水と衛生 7 経済的・社会的持続可能性
	スマート社会への貢献	●データ通信の大容量化・高速化、センシングに貢献する材料の提供	●売上高：21年度比 +55%	●売上高：21年度比+10%	9 産業・基盤のイノベーション
	食料問題への貢献	●食料生産の収量拡大と省力化を実現する農業の提供 ●家畜の健康維持への貢献	●売上高：21年度比 +15%	●売上高：21年度比+20%	11 持続可能な消費
	生活の質の向上への貢献	●飲料水用殺菌消毒剤の提供 ●ペット用動物薬原薬の提供	●売上高：21年度比 +15%	●売上高：21年度比+42%	12 持続可能な消費
	健康問題への貢献	●ジェネリック医薬品の提供 ●医薬品受託製造・サービスの提供 ●再生医療分野向け材料の開発 ●難治性疾患治療薬の開発	●売上高：21年度比 +5%	●売上高：21年度比△5%	13 持続可能な消費
	社会課題解決に貢献する製品・サービスの全売上高に占める割合 日産化学サステナブルアジェンダ		●55%以上維持	●55%以上	14 持続可能な消費
自社の事業基盤の強化	研究開発力の強化	●AIの活用による研究開発の迅速化 ●コア技術の拡充 ●オープンイノベーションのさらなる活用	●特許出願数(22～27年度累計)：2,500件	●22年度からの累計：775件(23年度：397件出願)	5 気候変動
	製品の品質向上	●重大クレームの未然防止 ●品質不正・データ改ざんの未然防止	●重大クレーム数ゼロ ●品質教育：受講率90%	●重大クレーム数：ゼロ ●品質教育受講率：92%	8 気候変動
	従業員の健康維持向上	●生活習慣病対策の推進 ●メンタルヘルス対策の実施 ●社員への健康維持に関する啓蒙活動 ●女性の健康づくり推進	●適正体重者*：70%以上 * BMI(肥満度) 指数：18.5 -25.0	●69.6%	9 産業・基盤のイノベーション
	働きやすい職場づくり	●ワーク・ライフ・バランスの推進 ●ハラスメント対策の実施 ●育児・介護支援、男性育休取得推奨	●年次有給休暇取得率：80%以上	●85.1%	10 持続可能な消費
	人材の確保・育成	●新人事制度（役割等級制度）導入 ●キャリア開発強化 ●自己啓発支援プログラムの充実	●人材育成に関する社員意識調査肯定回答率：65%以上	●58.5%	11 持続可能な消費
	ダイバーシティの推進	●女性の活躍推進 ●外国人留学生の採用 ●障がい者雇用の推進	●総合職に占める女性比率：13%以上 ●研究所女性総合職比率：18%以上	●総合職に占める女性比率：11.8% ●研究所女性総合職比率：16.0%	12 持続可能な消費
	公正な取引の推進	●社内研修会の開催、その他の教育啓蒙活動の実施 ●コンプライアンス教育啓蒙活動の実施	●独禁法違反ゼロ ●外国公務員贈賄ゼロ	●独禁法違反：ゼロ ●外国公務員贈賄：ゼロ	13 持続可能な消費
	サステナブル調達	●サステナブル調達アンケート結果のフィードバック ●当社基準未達サプライヤーへの改善支援	●当社基準未達サプライヤーへの改善支援：90%以上	●83.3%	16 気候変動
レスポンシブル・ケア活動の継続的強化	気候変動への適応	●自然災害発生時における事業活動のレジリエンス維持向上	●経常利益50%を占める製品のBCP更新整備	●経常利益41%を占める製品のBCPを更新整備	17 気候変動
	気候変動の緩和	●GHG排出量の削減	●GHG排出量：18年度比30%以上削減	●GHG排出量：18年度比△21.5%	8 気候変動
	労働安全衛生の推進	●労働安全マネジメントの強化	●休業災害ゼロ ●労災件数：20年度比半減	●休業災害：4件 ●労働災害：10件(20年度：8件) ●労働安全e-learning開催(日産化学、グループ会社3社)	12 持続可能な消費
	生物多様性への取り組み	●生物多様性保全活動の推進	●日産化学本体工場におけるビオパーク設置・運営	●小野田工場にビオトープを設置(5工場中4工場で設置・運営)	13 持続可能な消費
	化学物質の管理	●化学物質使用に関する法令遵守	●重大法令違反ゼロ継続	●重大法令違反：ゼロ継続	14 持続可能な消費
	産業廃棄物・汚染物質の排出削減	●産業廃棄物・汚染物質最終処分量の削減	●日産化学本体工場での最終処分割合削減(20年度比)	●22.8%(20年度：14.3%)	15 気候変動
保安・防災	保安・防災	●保安防災マネジメントの強化	●火災・爆発・外部漏洩ゼロ ●保安事故ゼロ	●火災2件、爆発0件、外部漏洩0件 ●保安事故1件	